

典礼のしおり

0 Domingo

N° 16

PANIB 発行

12-04-2026

復活節 第二主日 (神のいつくしみの主日)

この神の慈しみの主日、私たちは兄弟愛の交わり、聖体の力、そして祈るために共に集います。神は善であり、そのいつくしみは永遠です。神にあつて喜び、歓喜の歌を捧げましょう。なぜなら、今の試練や不安にもかかわらず、神は私たちに価値を失うことのない朽ちることのないお恵みを与えてくださるからです。

入祭唱

乳を求め、みどりごのように、あなたがたはいのちの糧を求め、救いを得よ。アレルヤ。

栄光の賛歌

集会祈願

あわれみ深い神よ、あなたは、キリストのとうとい血によってわたしたちをあがない、水と聖霊によって新しいのちを与えてくださいます。年ごとに主の復活

を祝うわたしたちが洗礼の恵みを深く悟り、信仰に生きる事ができますように。聖霊の交わりの中で、あなたとともに世々に生き、支配しておられる御子、わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

※ 朗読の解説 使徒たちの言葉を聞き、不思議な

わざとするしを見て、畏れをもった人々は皆一つになって、物を共有し、心を一つにして神殿に参り、家ごとに集まってパンを裂き、一緒に食事をした。こうして、主は日々仲間を増やし、一つにされた。

使徒言行録 (使徒言行録 2・42-47)

「信者たちは、使徒の教え、相互の交わり、パンを裂くこと、祈ることに熱心であった。すべての人に恐れが生じた。使徒たちによって多くの不思議な業と行が行われていたのである。信者たちは皆一つになって、すべての物を共有にし、財産や持ち物を売り、おのおのの必要に応じて、皆がそれを分け合った。そして、毎日ひたすら心を一つにして神殿に参り、家ごとに集まってパンを裂き、喜びと真心をもって一緒に食事をし、神を賛美していたので、民衆全体から

好意を寄せられた。こうして、主は救われる人々を日々仲間に加え一つにされたのである。

答唱詩編 ○典 87〇1 〇2 〇3

(詩編 118・1+2¹ 16+17¹ 22+23)

先・今日こそ 神が造られた日

喜びうたえ この日を共に

全・今日こそ 神が造られた日

喜びうたえ この日を共に

恵み深い神に感謝せよ。その憐れみは永遠。

イスラエルよ、叫べ

神の慈しみは絶えることがない。

全・今日こそ 神が造られた日

喜びうたえ この日を共に

神の右の手は高く上がり、その右の手は力を示す。

わたしは死なず、わたしは生きる。

神の業を上げるために。

全・今日こそ 神が造られた日

喜びうたえ この日を共に

家造りの棄てた石が 隅の親石となった。

これは神の業、人の目には不思議なこと

全・今日こそ 神が造られた日

喜びうたえ この日を共に

第二朗読使徒。ペトロの手紙(一ペトロ1・3-9)

わたしたちの主イエス・キリストの父である神が、

ほめたたえられますように。神は豊かな憐れみにより、

わたしたちを新たに生まれさせ、死者の中からのイエ

ス・キリストの復活によって、生き生きとした希望を

与え、また、あなたがたのために天に蓄えられている、

朽ちず、汚れず、しぼまない財産を受け継ぐ者として

くださいました。あなたがたは、終わりの時に現され

るように準備されている救いを受けるために、神の力

により、信仰によって守られています。それゆえ、あ

なたがたは、心から喜んでいるのです。今しばらく

の間、いろいろな試練に悩まねばならないかもしれま

せんが、あなたがたの信仰は、その試練によって本物

と証明され、火で精錬されながらも朽ちるほかない金

よりはるかに尊くて、イエス・キリストが現れると

きには、称賛と光栄と誉れとをもたらすのです。あな

たがたは、キリストを見たことがないのに愛し、今見
なくても信じており、言葉では言い尽くせないすばら
しい喜びに満ちあふれています。それは、あなたがた
が信仰の実りとして、魂の救いを受けているからです。

アレルヤ唱

アレルヤ、アレルヤ、アレルヤ。

トマよ、あなたはわたしを見たので信じた。見ないで
信じる人は幸い。

アレルヤ、アレルヤ、アレルヤ。

ヨハネによる福音（ヨハネ 20・19―31）

その日、すなわち週の初めの日の夕方、弟子たちは
ユダヤ人を恐れて、自分たちのいる家の戸に鍵をかけ
ていた。そこへ、イエスが来て真ん中に立ち、「あなた
がたに平和があるように」と言われた。そう言って、
手とわき腹とお見せになった。弟子たちは、主を見
て喜んだ。イエスは重ねて言われた。「あなたがたに平
和があるように。父がわたしをお遣わしになったよう
に、わたしもあなたがたを遣わす。」そう言うてから、
彼らに息を吹きかけて言われた。「聖霊を受けなさい。

だれの罪でも、あなたがたが赦せば、その罪は赦され
る。だれの罪でも、あなたがたが赦さなければ、赦さ
れないまま残る。」

十二人の一人でデイデイモと呼ばれるトマスは、イ
エスが来られたとき、彼らと一緒にいなかった。そこ
で、ほかの弟子たちが、「わたしたちは主を見た」と言
うと、トマスは言った。「あの方の手に釘の跡を見、こ
の指を釘跡に入れてみなければ、また、この手をその
わき腹に入れてみなければ、わたしは決して信じない。」
さて八日の後、弟子たちはまた家の中におり、トマス
も一緒にいた。戸にはみな鍵をかけてあったのに、イ
エスが来て真ん中に立ち、「あなたがたに平和があるよ
うに」と言われた。それから、トマスに言われた。「あ
なたの指をここに当てて、わたしの手を見なさい。ま
た、あなたの手を伸ばし、わたしのわき腹に入れなさい。
信じない者ではなく、信じる者になりなさい。」ト
マスは答えて、「わたしの主、わたしの神よ」と言った。
イエスはトマスに言われた。「わたしを見たから信じた
のか。見ないのに信じる人は、幸いである。」
このほかにも、イエスは弟子たちの前で、多くのし
るしをなさったが、それはこの書物に書かれていない。

これらのことが書かれたのは、あなたがたが、イエスは神の子メシアであると信じるためであり、また、信じてイエスの名により命を受けるためである。

信仰宣言

共同祈願

司・兄弟姉妹の皆さん、最初のキリスト教共同体は心も、魂も一つにして祈りました。私たちも、イエスを復活させた父なる神に、信頼をもって祈り求めましよう。

全・主よ、あなたの慈しみを示してください。

1. キリスト教共同体が、確信を持って連帯性の価値を証しし、兄弟愛の交わりをめざして、誰一人取り残さない心がけを持つことが出来ますように。

全・主よ、あなたの慈しみを示してください。

2. 治世者や社会で人々をケアする責任を持つすべての人々によって、特に生命が最も脅かされている場所で、生命の恐れのない擁護者となることができますように。

全・主よ、あなたの慈しみを示してください。

3・男性及び女性、全てのキリスト者が、キリストの

福音に導かれて人類の共同生活の取り組みに貢献し和解と平和の使者となることができますように。

全・主よ、あなたの慈しみを示してください。

4. 心身に苦しみの跡を負っている人々が、家族と社会の中で、傷を癒し、痛みを和らげるために、必要な支援を受けることが出来ますように。

全・主よ、あなたの慈しみを示してください。

司・いずれの時にも、許すことに飽きることはない慈深い神よ、私たちの主キリストを通してこれらの願いを受け入れてください。主キリストによって。

全・アーメン

奉納祈願

神よ、あなたの民の供えものを顧みてください。信仰告白と洗礼によって新たなのちに生まれた人々が、まことのしあわせにあずかることができますように。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

拝領祈願

全能の神よ、主の死と復活を記念する秘跡にあずかったわたしたちが、いつもその恵みによって生きることが出来ますように。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。